

会社名 株式会社トレジャー・ファクトリー
代表者名 代表取締役社長 野坂 英吾
(コード番号：3093 東証プライム)
問合せ先 取締役管理統括 小林 英治
(TEL. 03-3880-8822)

2026年2月期 第1四半期決算 質疑応答集 (2025/8/4更新)

この質疑応答集は、2025年7月9日に発表した2026年2月期第1四半期決算に対する想定される質問及び投資家の皆様からの問い合わせとその回答の抜粋をまとめたものです。ご理解いただきやすいよう、一部内容の加筆・修正を行っています。

Q | 第1四半期の決算をどのように評価していますか？

売上、営業利益ともに10%以上の成長を達成し、好調だった前年同期の高いハードルを超えることができた点を評価している。既存店が計画の102%を上回る104.4%で着地するなど好調に推移したことが主な要因である。特に、当社の主力カテゴリーである衣料が売上を牽引した。

Q | 既存店の動向と今後の見通しについて教えてください。

既存店の成長は、主に客数の増加によるものである。新規顧客の獲得が継続しており、アプリ会員の増加が寄与している。販売単価は、高額品の需要が落ち着き、低単価商品の構成比が高くなった影響で、ほぼ横ばいで推移している。

通期の既存店成長率は102%を計画している。外部環境が変化してきており、これまでの110%のような高い成長から、より落ち着いた水準へ収束していくと見ている。

Q | 連結の粗利率が低下している要因は何ですか？

高価格帯のブランド古着などを扱う、相対的に粗利率の低い子会社「カインドオル」の売上構成比が、同社の業績好調により高まったためである。業態別に見ると、「トレファクスタイル」のように粗利率が改善している業態もある。今後の見通しとしては、低単価商品の構成比の高まりやインバウンド需要の落ち着きにより、上昇傾向に向かうと考えている。

Q | 販管費の増加要因について教えてください。

主な増加要因は人件費の上昇である。これには新卒採用やベースアップ、店舗以外の部門の人員の増強などが含まれるが、全体的には想定通りに推移している。その他、新規出店に伴う費用や、全般的な賃料の上昇なども影響している。

Q | 今後の成長戦略の柱は何ですか？

既存店成長が落ち着いてきているため、改めて「新規出店」が成長の最大のドライバーとなる。中期経営計画に基づき、グループ全体の店舗数の約1割を目安とした年間の出店を継続する方針である。創出したキャッシュは最優先で出店に再投資していく。

Q | 今期の出店計画の進捗はいかがですか？

非常に順調である。通期目標30～35店舗に対し、既に26店舗の出店が確定している。今期は店舗開発の人員を増強したこともあり、30店舗の出店は確実だと考えている。

Q | インバウンド需要の動向と業績への影響について教えてください。

第1四半期は堅調だったが、前期まで高い成長が継続してきたこともあり6月頃からはリユース業界全体で鈍化の傾向が見られる。当社は、為替変動の影響を受けやすい高価格帯のバッグや時計の比率が低いため、インバウンド需要低下の影響は比較的軽微である。インバウンド需要の鈍化は、客単価を押し下げる要因にはなるが、一方で粗利率の高い国内向け商品の販売が伸びることで、利益率の観点では上昇する可能性もあると考えている。

Q | 商品カテゴリー別の戦略について教えてください。

特定のカテゴリーに特化せず、幅広い需要に応じてバランス良く対応していくことが基本方針となる。

当社の強みである衣料品は、引き続き成長の柱である。高額品が売れにくい局面では、ファストファッションなど低価格帯の需要を取り込むことで安定化を図っている。

時計やバッグなどの高額ブランド品は、インバウンド需要の鈍化もあり落ち着いてきている。この傾向を見据え、今期は中価格帯や低価格帯の商品をしっかりと売っていく方針としている。

スポーツ・アウトドア用品や楽器を含むホビー用品は、まだ強化の余地がある分野と考えている。専門性を高めることで、さらなる成長を目指す。7月29日には楽器専門店「トレファク楽器」をオープンした。

Q | M&Aや海外展開の考え方について教えてください。

M&Aは「地域の補完（未出店エリアへの進出）」と「商材の補完（当社が未強化のジャンル）」という2つの軸で検討している。

海外展開は長期的な種まきと位置づけている。現在進出しているタイは黒字化を達成し、台湾は単月黒字化している。今後は年間1～2店舗のペースで拡大していく方針である。

Q | CtoCプラットフォームとの競合をどう捉えていますか？

以前は直接的な影響を感じる局面もあったが、現在は棲み分けができていると認識している。一度に多くの商品を買いたい、手間をかけずに現金化したい、安心して取引したいといったニーズを持つお客様は当社の店舗を利用されている。